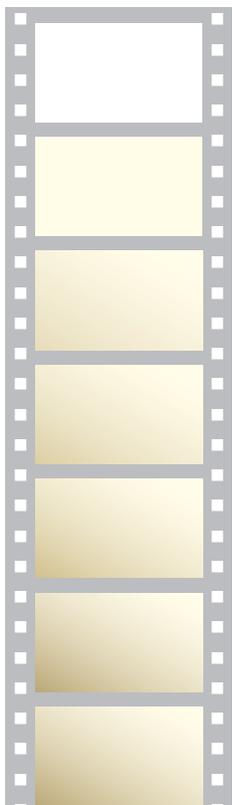
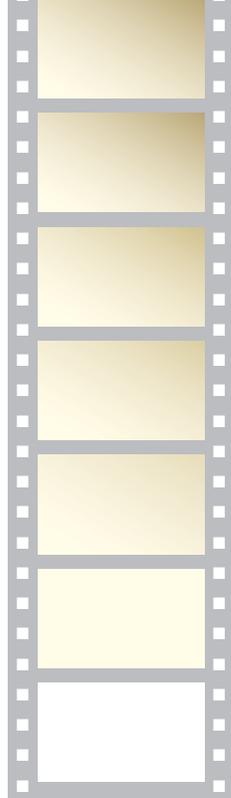


伸^{ノブ}さんのシネマトーク

鈴木 伸夫



第三十一回 「テレコ大作戦」①

ぼくは珍しい高校生活を体験しました。男女共学生活、一年半。男子校生活、一年半の高校生活です。

人にもよるでしょうが、気持ちに余裕のないぼくには、恋愛などしている時間はありませんでした。「ゆりかごから墓場まで」人があふれている「団塊の世代」は、とりあえず就職という定職に就くまでが競争だと考えていました。

仙台高校へ転校が決まり、「楽しみにしていた修学旅行は、いづどこへ行くの?」とクラスメイトに聞いてみると、「オラほの学校は、ないんダネ」という返事で、高校生活最大の楽しみがあつさり消えてしまいました。

聞くところによると、昔は実施していたそうですが…? (現在はわかりません) その時思い出したのが、街の電器屋さんで売り出していたポータブルテープレコーダー(オープンリール、3スピード、マイク、スピーカー付き)でした。

転入試験の結果を待っている時にも考えていたことですが、中村高校に在校中、

修学旅行用に積み立てていたお金が戻って来たら、そのお金で購入しようと思っていたことが実現に近づいたのです。母には「英語の勉強にもいいんだ」という話をして、ついに買ってもらいました。

このパーソナルテープレコーダーは、とても役に立つべくにとつてオモチャのような品物でした。

外国テレビ映画のナレーションを録音して紙に書いて覚える。一度聞いただけでは読みが速くて間に合いません。テープレコーダーは、録音したナレーションを繰り返し聴くことができます。テープレコーダーでおなじみの外国テレビ映画といえ、そうです。

「スパイ大作戦」（日本版ヴァージョン）

映像

すったマッチに火がついて、画面

まん中の横にまっすぐ伸びた白い

導火線が左から右へと燃えていく

音・ナレーション

SE（効果音）

♪ラロ・シフリン作曲のテーマ音楽

映像は今回の指令のダイジェスト
が流れる

タイトルが回転して止まる

タイトル

「スパイ大作戦」

選ばれたプロフェッショナルの顔
写真が写る

機関銃でタイトルがバラバラにな
り回転して爆発しタイトルが赤色
の地で白抜きに変化する

タイトル

「スパイ大作戦」

四小節目からフルートが入る

青色の地に白抜きで「スパイ大作戦」
の文字

Q 「スパイ大作戦」(大平透の声)

実行不可能な指令を受け、頭脳と体
力のかぎりをつくしてことを遂行す
るプロフェッショナルたちの秘密機
関の活躍である

♪ 音楽完奏

これは日本版ヴァージョンのイントロダクションですが、オリジナル版と違うのは、タイトルが英語（MISSION：IMPOSSIBLE）になっているところです。

テープレコーダーは、資料とともに何気ないところに置いてあります。それをリーダーのジム・フェルプス（第一シーズンはダニエル・ブリッグス）が聴きに行くにあの有名なナレーションが流れるのです。

「お早ようフェルプス君（第一シリーズのみブリッグス君）中略（内容は指令の説明）」そして最後に「例によって、きみ、もしくはきみのメンバーが捕えられ、あるいは殺されても、当局はいつさい関知しないからそのつもりで、なお、このテープは5秒後、自動的に消滅する。成功を祈る」。このナレーションとともに、オートテープの下から白煙が出て、テープが消えてしまいます。

この指令の処理はいろいろあり、テープの自動消滅のほか、レコード盤の自動消滅や、テープを焼却炉で燃やすこともありました。

この作品は、テレビ界のアカデミー賞といわれるエミー賞のドラマ部門や主演女

優賞部門に輝き、66年～73年までに全171話製作されました。

(続)

(文中敬称略)

伸

平成23年11月